

# 目次

概要	
座席表の作成	2
記録対象を追加する	
LessonNote Pro から共有の座席表をダウンロードする	
「授業記録」を作成する	Δ
授業を開始または終了する	
記録をとる	
2 つの対象に関連した記録	
授業形態	
写真を使う	
写真を使うときの既知の問題点	
サイレントシャッター (無音カメラ)	
新規メモと座席表を用いた記録	
記録したノートを編集する	
座席表を編集する	
授業記録を表示する	8
1列表示	
記録の見出し	
座席表	
タイムライン	
数値データ	
記録対象によって絞り込みをする	11
他の条件で絞り込みをする	11
記録を編集する	11
ノートを削除する	11
授業形態の変更を挿入する	12
3列表示	12
Lassan Nota Pro	12

## 概要

LessonNote は授業研究を支援するために開発されました。授業の流れや、授業が生徒に与える影響についての量的データと質的データ両方の収集をサポートします。授業後の協議会においては、簡単に記録を見返したり、重要な記録を見つけたりすることができます。

記録の作成は、座席表(図 1)に基づいて行われます。座席表は、すべての生徒、 生徒のグループ、1 人もしくは複数の教師、1 つもしくは複数のディスプレイ(黒板)を示 すアイコンによってつくられます。アイコンをタップして、記録を作成できます。

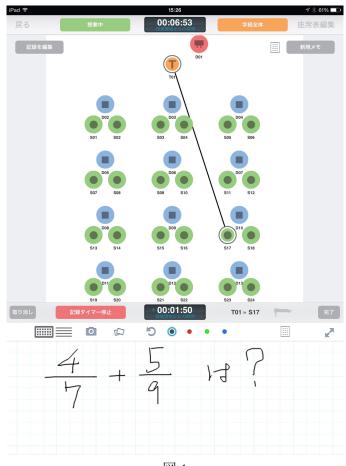


図 1

授業後に記録を見る際には、1 列表示と3 列表示の2 つの表示方法があり、それぞれ異なる形式で授業の振り返りをすることができます(図2a、2b)。どちらの表示方法においても、時間ごとに学級全体、グループ活動、個別活動のどの活動を行ったかを示すタイムラインがあります。また、様々な基準で記録の絞り込みを行うことができます。さらに1 列表示では、授業についての様々な数値データがあり、1 人の生徒や教師、1 つのグループに絞り込んで記録を表示することができます。



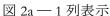




図 2b - 3 列表示

インターネットを基盤とした連携可能なアプリである LessonNote Pro に登録することで、さらに多くの機能を使うことができます。座席表の共有、授業記録からの写真の取り込み、同一の授業に対して複数のユーザの記録を合併すること、特定の生徒の記録を複数の授業にわたって見ることなどが可能となります。

# 座席表の作成

ホーム画面の「座席表」の右にある「+」をタップすることで、前もって座席表をつくることが可能です。また、授業記録作成時につくることもできます。

#### 記録対象を追加する

座席表に記録対象(アイコン)を追加するには2通りの方法があります(図3)。

- 1) 画面の下にあるアイコンを座席表にドラッグする
- 2) 記録対象となるアイコンをタップして選択してから、座席表に任意の回数タップすることで、一度にいくつものアイコンのコピーをつくることができます。

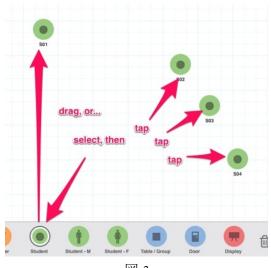


図 3

既存の記録対象をタップすることで、記録対象を編集するための放射状のメニュー (図 4)が表示されます。このメニューでは、"S21"から"Yoshi"というように、ラベルの変更をすることが可能です。



図 4

LessonNote Proから共有の座席表をダウンロードする

LessonNote Pro のアカウントを持つユーザは座席表をアップロードして、アカウントを持たないユーザも含め、他のユーザが使えるようにすることができます。座席表を共有するには、座席表を識別する6文字からなる「トークン」を共有します。

共有の座席表をダウンロードするには、「座席表」の横の「+」をタップし、6 文字からなるトークンを入力し、**ダウンロード**をタップします(図 5)。



図 5

# 「授業記録」を作成する

LessonNote の「授業記録」は、通常、実際の授業を対象としており、固有の座席表とリンクしています。授業記録を作成するには、ホーム画面の「授業記録」の横にある「+」をタップし、既存の座席表を使うか、新しく座席表をつくるかを選びます(ホーム画面の右端のリストにある座席表をタップすることでも開始できます)。すると、図 6 に示される記録作成の画面が表示されます。



図 6

### 授業を開始または終了する

通常、まず上部にあるイベントの作成を用いて、実際の授業の開始を宣言します。 授業開始をタップ(図 7)すると、タイマーが動き出します。 記録には、時刻と、開始時刻からの時間の両方が記されます。 仮に間違えても、授業開始を再度タップすることで新たに開始時刻を設定することができます。



図 7

イベントの作成をタップする → タイマーを止めて授業の終わりを記録するには**授業終了**をタップします。仮に間違えても、再度タップすることで、授業終了時刻を訂正することができます。

#### 記録をとる

記録をとるには、座席表上のアイコンをタップします。記録をとるためのノートが画面の下部に開き(図8)、そのノートを開いている時間を**記録タイマー**が記録します。ノートには4色のペンを使って筆記したり、絵を描いたりできます。また、写真(詳細は下

の「写真を使う」をご覧下さい)や、iPad のアルバムからの画像(例えばあらかじめ準備しておいた図表など)や、座席表(詳細は下の「座席表を用いて記録をとる」をご覧下さい)を挿入できます。ノートは、全画面表示にして書くスペースを広げることもできます。全画面表示で記録をしても、記録したノートのサイズは、書き入れた部分を表示するのに必要なだけとなります。

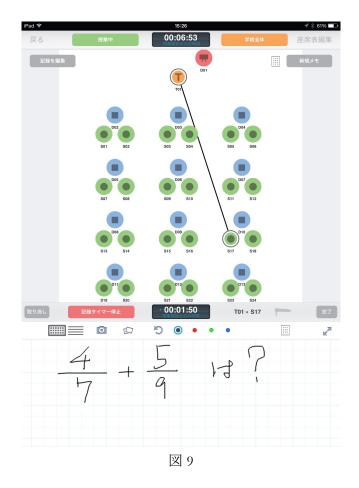


図 8

記録を閉じるには「完了」をタップします。また、座席表の別のアイコンをタップして、 すぐに別の記録をとることもできます。

#### 2つの対象に関連した記録

あるアイコンから他のアイコンにドラッグ(例えば、教師からある生徒)すると、両方の対象を関連づけた記録を作成できます(図 9)。



# 授業形態

LessonNote を使うと、教師が学級全体に働きかけているか、生徒がグループ活動または個別活動に取り組んでいるか、または他の活動の形態であるかという、授業形態の推移を追うことができます。記録が開始されたときの既定の形態は学級全体です。画面上部の授業形態を示すボタンをタップして授業形態を変更できます(図 10)。



図 10

#### 写真を使う

写真を挿入すると、全画面のノートに合う最大の大きさに調整されます。写真を動かしたり、サイズを変更したりするには、2本指で写真の上を長押し(約1秒)して選択し、2本指でドラッグをすることで移動(図11)、ピンチをすることでサイズの変更ができます。

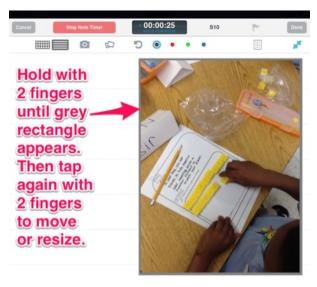


図 11

#### 写真を使うときの既知の問題点

このマニュアルが書かれている現在において、iOS8のソフトウェアにおいてよく知られたバグが存在します。カメラの起動中にiPadを横向きに回転させると、カメラの画面の両端が切り取られて表示されてしまいます。しかし、実際に写真を撮ると、正しい寸法で表示されます。

#### サイレントシャッター (無音カメラ)

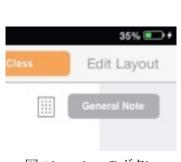
いくつかの iPad においては、音量を調整してもカメラのシャッター音を消すことができません。このシャッター音が授業中の子どもの気をそらしてしまう可能性があるため、動画から静止画を切り出して使う「サイレントシャッター(無音カメラ)」を設定できるようにしました。画質は通常のカメラと比べて落ち、また現在のところズームをすることもできませんが、状況によってはこの設定が有効となるでしょう。ホーム画面において、左下にある歯車アイコンをタップするとカメラの設定を選択できます(図 12)。

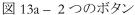


図 12

#### 新規メモと座席表を用いた記録

座席表のどの特定の対象にも関連のない記録を作成するためのボタンが 2 つあります(図 13a)。





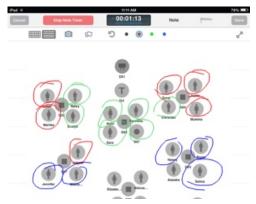


図 13b - 座席表を用いた記録

座席表を用いた記録(図 13b)では、座席表のコピーを使うことができ、複数の子どものデータを記録する際に便利です。**新規メモ**は、授業についての見解といった、その他の記録を書くためのものです。

#### 記録したノートを編集する

記録を編集のボタンをタップすると、その時点までの作成した記録をすぐに見返すことができます。記録を編集するには、ノートをタップします。**完了**をタップすると、編集を保存し、記録したノートの一覧に戻ります。再び**完了**をタップすると座席表に戻り記録の作成を続けることができます。

### 座席表を編集する

授業中に子どもが異なる場所に座ったときなど、授業を開始した後に座席表を編集することが有用な場合があります。**座席表編集**をタップすることでこの変更をすることができます。

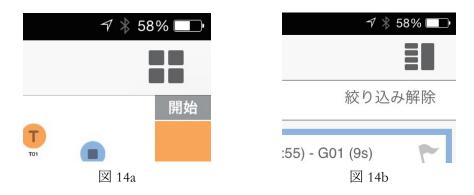
留意すべきことは、どの授業記録においても、固有の座席表を作成しているということは。たとえホーム画面から座席表をコピーして開始したとしても、記録が作成される際には座席表のローカルコピーが作成されます。授業中に座席表を変更しても、そのローカルコピーのみが変更され、元の座席表や、他の座席表には影響しません。

# 授業記録を表示する

ホーム画面で、表示する授業をタップし、「授業記録の表示」をタップします。

LessonNote には 1 列表示と 3 列表示という、授業記録の 2 つの表示法があります。 (上記の図 2a、2b)。

2 つの画面を切り替えるには、右上のアイコンをタップします。3 列表示で記録をタップすると1 列表示に切り替わります。



#### 1列表示

記録の一覧をスクロールすることに加えて、1 行表示には授業を分析するためのいくつかの機能が含まれています。

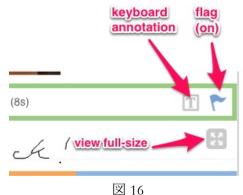
#### 記録の見出し

各記録の左上にある見出しには、以下の情報が含まれています(図 15)

- ノートが記録された時刻
- 授業開始からの経過時間
- 記録対象の ID
- ノートの記録に使われた時間。すなわち、そのノートが開かれてから、閉じられるまで、または「記録タイマーの停止」ボタンがタップされるまでの時間。



右側にはコメントとフラグの2つのボタンがあります(図16)。コメントでは、その記録に関連したコメントをキーボードで入力することができます。フラグでは、その記録を見つけるのを簡単にするための印付けをします(下記の「記録を絞り込む」を参照)。ヘッダーのすぐ下には、記録を全画面に広げるためのボタンがあります。



凶 I

#### 座席表

ノートをタップすると、座席表の上で、その記録がどのアイコンと関連しているかが 強調されます。座席表をタップすると、全画面表示となります。

#### タイムライン

画面の右端にある授業のタイムラインは、授業形態の推移に応じて色分けされています(図 17)。タイムラインをタップすると、授業のその部分の記録の一覧に移動します。タイムライン上にある半透明の四角形は、現在見ている記録が授業のどの部分にあたるかを示しています。



図 17

#### 数値データ

LessonNote は、3 つのタブを用いて、様々な数値データを提供してくれます(図 18a、図 18b、18c)

- 座席表の各記録対象についての入力回数と合計記録時間
- 記録対象の各タイプについての入力回数と合計記録時間
- 授業のそれぞれの局面、また授業全体における、それぞれの授業形態の 時間配分

授業形態の一覧(図 18c)は、タイムラインと連動しています。タイムライン上の一部分を タップすると、授業形態の一覧における同じ部分が強調されます。

記録対象ごとの入力回数と合計入力時間についての統計データは、授業全体または学級全体の記録のみ(既定の設定はこちらです)について表示できます。これは、例えば特定の子どもが学級の議論を支配しているかどうかを調べるのに有効です。



記録対象によって絞り込みをする

個別に統計データを集計した表(図 Xa)は、別の点でも有用です。一覧にある記録対象をタップすると、その記録対象についての記録の絞り込みを行います。もう一度タップすると絞り込みが解除されます。

他の条件で絞り込みをする

記録対象による絞り込みに加えて、記録の一覧は以下の条件を組み合わせた絞り 込みができます(図 19)。

- 画像を含んでいるかどうか(写真または座席表)
- フラグがつけられているか
- コメントがつけられているか

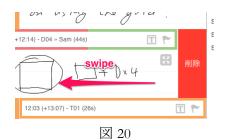


絞り込み解除のボタンを押すとオン/オフが切り替わります。

### 記録を編集する

ノートを削除する

ノートと授業形態の変更のマークは、左方向にスワイプすることで削除できます(図 20)。



11

#### 授業形態の変更を挿入する

授業中に挿入し忘れた授業形態の変更は後から挿入することができます。ノートを 選択し、記録一覧の上部にある**授業形態の変更を追加**をタップし、追加する授業形態を選択します(図 21)。そして、選択したノートの上に挿入するか、下に挿入するかを 選択します。タイムラインは追加した授業形態を反映して更新されます。



#### 3列表示

たくさんの記録を一度に見たいときには3行表示が便利です。3行表示においても、同様にして3つの条件による絞り込みが可能です(記録対象による絞り込みはできません)。左や右にスワイプして閲覧をすることができ、ノートをタップするとそのノートの1行表示に切り替わります。

#### LessonNote Pro

LessonNote pro は追加の機能を持ったインターネットベースの連携可能なアプリケーションです(図 22)。LessonNote Pro のアカウントを取得すると、以下のことができます。

- 座席表を他のユーザと共有する(アカウントを持っていないユーザとも共有できます)。上記の「LessonNote Proから共有の座席表をダウンロードする」を参照してください。
- 授業記録をアップロードし、確実かつ長期的に保存する
- Web ブラウザを用いてアップロードされた授業記録を見る
- 授業記録から写真を取り出す
- グループ内の他のユーザと記録を共有する
- グループ内のユーザで同じ授業についての記録を合併する
- 特定の生徒についての複数の授業にわたる記録を見る

LessonNote Pro は定額制のサービスです。詳細は http://LessonNote.com にアクセスするか、https://pro.LessonNote.com/users/sign\_up にアクセスして 30 日間の無料トライアルに登録してください。

LessonNote Pro のアカウントを持っている場合は、ホーム画面の左下の歯車アイコンをタップすることで、アカウントの情報を入力できます(上記の図 12 を参照)。

